

## 2026年度 SYLLABUS 【博士前期課程】

授業科目名： ネットワーク社会論特論		専修： 地域専修
担当教員名： 木暮 祐一		科目区分： 展開科目
授業科目概要： 本講義における「ネットワーク社会」とは、急速に進化を遂げる情報通信技術・デジタル技術が浸透した社会と定義し、現状の地域課題に対して情報通信技術を活用して解決を図る知識と、それを研究に応用する応用力を高める授業を目指す。具体的には、第一に地域課題に対するデジタル技術の適用を理解する。次いで、それを実現させるための法課題について理解する。そして昨今では情報通信ネットワークを悪用したサイバーセキュリティ問題も顕在化しており、心得ておきたいサイバーセキュリティのトレンドについても理解を図る。		
履修上の留意事項： 岸田内閣で「デジタル田園都市国家構想」が打ち出された以降、政権が変わるごとに名称は変わっているがデジタル技術を活用した地方創生は継続した支援が行われており、地方自治体の重要施策として位置づけられている。こうした政策を実行していく上で必要となる知見を学ぶ。地域活性化をめぐる地域の様々な取り組みについて広く概要を理解したうえで、そこにどのようにデジタル技術を取り入れて拡大発展させていけるかについて学びたい方に履修していただきたい。		
教科書・参考書（参考文献）		
書名：情報法入門【第7版】 デジタル・ネットワークの法律 著者／編者：小向太郎 出版社：NTT出版 出版年：2025年 ISBN：978-4-7571-0406-8、 定価3,520円	書名：インターネット法 著者／編者：松井茂記、鈴木秀美、山口いつ子編 出版社：有斐閣 出版年：2015年 ISBN：978-4-641-12583-4、 定価3,190円	
書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	
書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：	
ディプロマ・ポリシー（DP）との関係		
DP1	DP2	DP3
	○	○
到達目標： 1. 複雑化する社会を研究するために必要な社会の現状を理解し、ネットワークやデジタル技術の活用によってどのような社会課題解決が可能であるかを理解し、これにより高い思考・判断力を身につけて研究を遂行できる能力を身に着ける。（DP2） 2. 新たな技術基盤の概要を理解し、自らが実践や研究で関わる領域における活用方策を考えることができるようになる。（DP3）		
評価方法及び評価基準： 毎回の出席と積極的なディスカッションへの参加、貢献、課題レポート、プレゼンテーションなどを総合的に評価し、60点未満をF、60～69点をC、70～79点をB、80点以上をAとする4段階とし、C以上の評価に単位を与える。		

<p>授業の方法：          少人数と想定されるため、開講時に受講者と相談の上、オンラインと集中講義を組み合わせるなどして実施する。講義ではディスカッションを活発に行なっていききたい。また受講予定者の職務なども考慮し、相談により、講義内容や進行を調整したい。</p>	
第1回	<p>テーマ：ネットワーク社会とデジタルトランスフォーメーション          内 容：ネットワーク社会の概要理解とDX(デジタルトランスフォーメーション)の概念を理解する。          教科書／参考書 随時案内</p>
第2回	<p>テーマ：DXによる社会課題変革事例① DXによる働き方改革の実現          内 容：人口減少期において今後はテレワークやAIの活用など、DXによる働き方改革の推進が必要となる。企業だけでなく行政業務などにおいても働き方改革が進められている。事例について学ぶ。          教科書／参考書 随時案内</p>
第3回	<p>テーマ：DXによる社会課題変革事例② DXによる地域交通課題の解決          内 容：高齢社会において地域内の移動手段を確保していくために、交通分野においてもDXの推進が進められている。事例について学ぶ。          教科書／参考書 随時案内</p>
第4回	<p>テーマ：DXによる社会課題変革事例③ DXによる決済の変革          内 容：決済を軸にしたDX事例について理解を深める。          教科書／参考書 随時案内</p>
第5回	<p>テーマ：DXによる社会課題変革事例④ DXによる医療分野の変革          内 容：医療分野におけるDXの推進も進んできており、長野県伊那市における医療MaaS事例や、オンライン診療アプリを通じた健康情報プラットフォーム化への取組み事例などを紹介する。          教科書／参考書 随意案内</p>
第6回	<p>テーマ：マイナンバーカードによるDX          内 容：わが国ではマイナンバー（マイナンバーカード）に様々な情報を集約させていく方針であるが、マイナンバーカード活用の現状と今後の展開について理解を深める。          教科書／参考書 随時案内</p>
第7回	<p>テーマ：関連法制度と規制緩和に向けた動き          内 容：DXの推進において、これまでの関連法制度の改正の変遷や、現状の規制上の課題、今後の規制緩和の展望などを理解する。          教科書／参考書 随時案内</p>
第8回	<p>テーマ：インターネット関連法①          内 容：インターネットにおける法問題概略。名誉棄損とプライバシー侵害、わいせつな表現・児童ポルノ、有害情報と青少年保護、差別的表現・ヘイトスピーチなど。          教科書／参考書 随時案内</p>
第9回	<p>テーマ：インターネット関連法②          内 容：電子商取引と契約、支払いと決済、電子マネーなどを巡る法令。          教科書／参考書 随時案内</p>
第10回	<p>テーマ：インターネット関連法③          内 容：本人確認をめぐる技術と関連法令、インターネットと知的財産法、インターネット上の個人情報保護など。          教科書／参考書 随時案内</p>
第11回	<p>テーマ：インターネット関連法④          内 容：サービス・プロバイダーの責任と発信者開示、インターネットによる国際的紛争と解決、AI関連諸問題など。          教科書／参考書 随時案内</p>

第12回	テーマ：情報セキュリティの基本的な考え方 内 容：情報セキュリティの基本概念、情報資産とリスクマネジメント、インシデント対応、外部リスク要因と内部リスク要因などを理解する。さらにどのような脅威があるのか、攻撃者の目的は何なのかを理解し、基本的な対策について理解する。 教科書／参考書 随時案内
第13回	テーマ：情報セキュリティの基本技術 内 容：暗号の基本と共通鍵暗号方式、公開鍵暗号方式、ハッシュ関数、認証、デジタル署名、電子証明書など 教科書／参考書 随時案内
第14回	テーマ：サイバー攻撃の仕組み 内 容：認証情報の突破、標的型攻撃とサイバー攻撃、インジェクション攻撃、クロスサイト攻撃、Dos/DDos攻撃、その他の攻撃手法について 教科書／参考書 随時案内
第15回	テーマ：ネットワーク社会の情報セキュリティ対策 内 容：セキュリティ対策の基本、人的・組織的対策と物理的対策、アクセス制限、マルウェア対策、パッチの適用と脆弱性管理など 教科書／参考書